

# 踏切手前、スリップ、止まりきれなかった JR室蘭線静狩駅付近 特急と乗用車が接触

[ 2015/1/14 13:21 ]

21日午前8時ごろ、長万部町のJR室蘭線の踏切で、特急列車と乗用車が接触する事故がありました。車のスリップが事故の原因と見られています。JR室蘭線・静狩駅付近の遮断機のある踏切内で、函館発札幌行きの特急スーパー北斗1号と乗用車が接触しました。特急に乗っていた乗客・乗員と乗用車の運転手にけがはありませんでした。この事故で、JR室蘭線は一時運転を見合わせました。乗用車が路面凍結によるスリップで止まりきれなかったとみています。

- ★雪道がすべるのはあたり前、「すべること」を意識しましょう
- ★路面状況に応じて、十分な車間距離を確保しましょう
- ★天候・道路情報を収集し、危険な箇所・状況を判断しましょう

**荷台からの転落、手足の挟まれ事故に注意！**  
夕方からの積卸作業時は、ヘルメット・ライトを使用すること

バック時は 降りて確認 乗っても確認

**2時間ごとに、15分休憩！**

**追突、玉突き事故を防ぐ**  
交差点手前で止まる時は、車1台分のスペースを空けて止まる

**交差点 「右左確認／よ～し！」**

赤信号交差点、停止寸前の車両に追突事故注意

## 凍結路面によるスリップ 定山溪で乗用車とトレーラー衝突、2人重傷 石狩でも衝突事故

道警は「冬場は路面状況が変わりやすい。不用意なハンドル・ブレーキ操作をせず、慎重な運転を心がけてほしい」と呼び掛け

(2015/01/14 12:59)

札幌市内や近郊で14日朝、複数の負傷者が出る交通事故が相次いだ。いずれも凍結路面によるスリップが原因とみられ、道警は「冬場は路面状況が変わりやすい。不用意なハンドル・ブレーキ操作をせず、慎重な運転を心がけてほしい」と呼び掛けている。

14日午前7時ごろ、札幌市南区定山溪の国道で、乗用車とトレーラーが衝突、乗用車のいずれも20代の男性運転手と同乗の男性が脚の骨を折るなどの重傷を負った。トレーラーの40代男性運転手にけがはなかった。

14日午前7時20分ごろには、石狩市花川東2の3の道道で、軽乗用車とワゴン車が正面衝突、ワゴン車の20～40代の男女5人と、軽乗用車を運転していた20代男性が腰の痛みなどを訴えて病院に搬送された。札幌北署によると、現場は圧雪状態だったという。

## 脇見運転 運転中時刻表を見た

バス事故、8人負傷 住宅フェンスに衝突

(2015/01/14 13:48)

14日午前9時半ごろ、千葉県の市道で、コミュニティーバスがガードレールや住宅のフェンスに相次いでぶつかった。警察によると、乗客11人のうち20～80代の男女8人が負傷し、うち70代の男性2人が重傷とみられる。運転手の男性(72)にけがはなかった。バスは市が委託するバス会社が運行。運転手の男性は「バスの中の時刻表を見てしまった」と話しており、脇見をしてハンドル操作を誤ったとみている。